

## 視察調査・研修会等報告書

令和 4年 11月 2日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋一様

議員氏名( 荻部 勉 )



研修・視察年月日	令和 4年 10月 12日～14日
研修会場・視察先	長崎県 出島メッセ長崎
研修名・視察目的	第 84 回 全国都市問題会議 個性を活かして「選ばれる」まちづくり ～何度も訪れたい場所になるために～
対応者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	
参加議員(同行者)	森田晃吉、土方美代
調査概要	10月13日(両日とも詳細は添付資料参照) 基調講演 民間主導の地域創生の重要性 高田旭人 主報告 長崎市の魅力あるまちづくり 田上富久 一般報告 地域との新しい関わり方・関係人口 ビジョンを活かしたまちづくり 「交流の産業化」を支える景観まちづくり 10月14日 パネルディスカッション テーマ 個性を活かして「選ばれる」まちづくり ～何度も訪れたい場所になるために～
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	今回のテーマである、個性を活かして「選ばれる」まちづくりとして紹介された事例であるが、長崎市でいえば同市内に本社を持つジャパネット高田という大手通信販売会社が、新たな事業の柱としてスポーツ・地域創生事業を掲げ、市内にスタジアムを中心とした商業施設、アリーナ、ホテル等を建設し、併せてプロサッカーチームを運営するなどして、地域の活性化を図るために民間が巨額の投資をする。約 450 年前の開港時から受け継がれてきた、貿易港としての歴史やそれにまつわる建築物、平和公園、眼鏡橋、軍艦島等のそもそも観光地として持っていた資源の見せ方をリニューアルする。このような形で魅力ある街づくりをして交流人

## 視察調査・研修会等報告書

口の拡大を目指している。

一方で島根県浜田市の事例では、以前はよそ者として警戒されていた地域外の人々が過疎化の進行で逆に歓迎される存在となり、浜田応援団と題して、首都圏生まれ、首都圏育ちの「ふるさと」を持たない若い世代を中心に、人とのつながり、安心できる仲間との関係を作りながら、地域の行事に参加をしてもらい新たな関係人口が生まれている。

以上のような報告がなされ、それぞれの市が持つ個性に合わせ、まさに、テーマに沿った報告であったと感じました。しかし、これを小山市に当てはめた場合どうだろう、長崎市のようなそもそも観光都市でもなければ、スタジアムを作れるような大手企業の本社も無い、浜田市のように過疎化が進み市政運営自体が厳しくなっているわけでもない。あらためてテーマに戻ると、個性を活かして「選ばれる」まちづくり、サブテーマに～何度も訪れたい場所になるために～とありますが、小山市に当てはめた場合、地の利を生かして定住地として「選ばれる」まちづくり、何度も訪れてもらうのではなく、日本の中心近くにあり、交通インフラも整っており、いろいろなところに行きやすいので、あちこちを訪れやすい街、普段の生活は何不自由なく過ごせる街として、今回のテーマやサブテーマとは真逆の考えで、交流人口を増やすのではなく定住先として選ばれることを目指しても良いのではないかと、今後人口減少が進めば進むほど定住先の選定は重要であり、交通インフラやそもそも地の利がない場所は定住先として選ばれないため、目指す方向性が違う地域があってよい、それが小山市の個性を活かした「選ばれる」まちづくりになるのでは無いかと感じました。

# 開 催 要 領

## 1. 主催者

【主催】 全国市長会、(公財)後藤・安田記念東京都市研究所、(公財)日本都市センター、  
長崎市

【協賛】 (公財)全国市長会館

## 2. 開催日時・会議の内容(日程 4ページ、講師略歴 5ページ)

【第1日】 令和4年 10月 13日(木) 9:30 開会 (受付開始 8:30)  
基調講演、主報告、一般報告

【第2日】 令和4年 10月 14日(金) 9:30 開会 (開場 8:30)  
パネルディスカッション、行政視察(希望者のみ・有料)

## 3. 開催場所(会場アクセス 7ページ)

出島メッセ長崎

〒850-0058 長崎県長崎市尾上町4-1 (JR長崎駅西口前) TEL:095-801-0530

## 4. 議題(議題解説 8ページ)

個性を活かして「選ばれる」まちづくり～何度も訪れたい場所になるために～

## 5. 会議参加費

1名につき 10,000円

※ 1日目は昼食弁当をご用意しております。

※ 会議参加費は、事務局に代わり株式会社JTB長崎支店が代行收受いたします。

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等により、会議の開催を中止又は開催内容を変更する場合があります。その場合は、会議参加費を返金できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

※ 前日までにご連絡がないまま当日不参加になった場合は、会議参加費は返金できません。

※ 会議参加費の領収証は、会議当日にお一人様1枚ずつをご用意しております。

※ 会議参加費以外の領収証については、大会終了後Webシステムにて発行可能です。

## 6. 会議の参加・宿泊のお申込み(参加申込方法 14ページ、宿泊のご案内 20ページ)

申込みは、下記の期間にWeb申込み又はメール申込みにより受付します(先着順)。14ページの参加申込方法をご確認ください。

【申込開始日】 令和4年 8月 1日(月) 10:00 から

【申込締切日】 令和4年 8月 22日(月) 17:00 必着

# 日 程

## 第1日 10月13日 (木)

9:30	開 会 式		
9:50	基 調 講 演	株式会社ジャパネットホールディングス 代表取締役社長兼CEO	高 田 旭 人 氏
11:00	主 報 告	長崎県長崎市長	田 上 富 久 氏
12:10	(昼 食)		
13:30	一 般 報 告	島根県立大学地域政策学部准教授	田 中 輝 美 氏
	(休 憩)		
14:50	一 般 報 告	山形県山形市長	佐 藤 孝 弘 氏
15:50	一 般 報 告	(一社) 地域力創造デザインセンター代表理事	高 尾 忠 志 氏
17:00	(終 了)		

## 第2日 10月14日 (金)

9:30	パネルディスカッション		
	[コーディネーター]		
	東京都立大学法学部教授		大 杉 覚 氏
	[パネリスト]		
	ゆとり研究所所長		野 口 智 子 氏
	山梨大学生命環境学部教授		田 中 敦 氏
	NPO法人長崎コンプラドール理事長		桐 野 耕 一 氏
	岐阜県飛騨市長		都 竹 淳 也 氏
	兵庫県伊丹市長		藤 原 保 幸 氏
11:50	閉 会 式		
閉会后	行 政 視 察	【希望者のみ (有料)】	